

(2) 明単独立自由團ノ行動

自由團ハ從來會社ニ好意ヲ有シ隱ニ會社ヲ援助スル一方其ノ代償トシテ自派解雇者ヲ復職セシムルハ内々交渉ヲ為シツ、ハリタル所會社測ハ之ニ志スルノ意志ナク寧ロ會社ノ内状ハ更ニ解雇者ノ水サントスル惡境ニアルコト判明シ此ノ際遂ニ會社ヲ應接スルニ自派ニ何等有利ナラサルヲ察シ本自二月吾婦所下木下川六六四等勝次郎方ニ團員五七名召集談議シタル結果從來ノ態度ヲ一變シ將來ハ積極的ニ會社ニ交渉ヲ為スコト、シ若シ會社カ復故其他ノ要求ヲ拒絶スル場合ハ急遽業ニ依リ

飽ク抵抗スルコト、ナレリ

(3) 無所屬團ノ動靜

淡報申合セニ基キ独立自由團ニ對シ解雇問題ニ關スル一切ノ解決方ヲ依頼セルニ自由團側ニ於テハ無所屬負カ即時入會スルニアラサレハ依頼ニ応スルコト能ハスト主張シ居リテ尚引續キ交渉中ニアリ

六 事業主側

會社ニハ從來相互救済ノ目的ヲ以テ社員及職工全部ヲ以テ組織セル工友會ナル團體アリ會長野中万助(社長)副會長藤田忍(工場長)幹事長徳永幸一(工場次長)ニシテ會費一月五十錢現在積立金約二千